MARK!肥薩線プロジェクト

語ろう！ＪＲ肥薩線とローカルのこれから

MARK!肥薩線
みらいシンポジウム

2022.2.27(日) 13:00~15:00

入場無料 会場定員40名 募集締め切り2.23(水)

会場　**霧島国際音楽ホール みやまコンセール小ホール**
鹿児島県霧島市牧園町高千穂 3311-29

＋ **ZOOMでのオンライン参加**
(ID、パス等は、決まり次第別途ご連絡いたします)

登壇者
- **中堀 清哲** NPO法人薩摩龍馬会代表理事 霧島温泉駅花のある駅づくり実行委員会　会長 (公社)霧島市観光協会 副理事長
- **寶園 純一** KOSHIRAERU 代表
- **柳川 慶充** 湧水町地域おこし協力隊(産業振興課)
- **前田 創之** 鹿児島県伊佐市 副市長

司会　**葛岡 克紀** 南九州鉄道プロジェクト(中原水産株式会社)

主催：鹿児島県 姶良・伊佐地域振興局　　企画・運営：鹿児島天文館総合研究所 Ten-Lab / 一般社団法人 横川 kito　　プロジェクトアドバイザー：南九州鉄道プロジェクト

語ろう!!! JR肥薩線と口ーカルのこれから

MARK!肥薩線プロジェクト

鹿児島県霧島市と湧水町を走る肥薩線。沿線の魅力をもっと伝えたくて、ローカル(地域)の未来をみんなで考えたくて、「MARK!肥薩線プロジェクト」を立ち上げました。

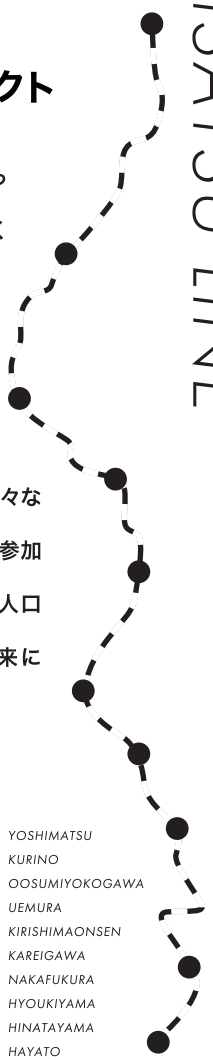
今回、鉄道のローカルへの活用の可能性や“できそうなこと”を感じてもらうきっかけの場として、シンポジウムを開催します!

シンポジウムでは、「暮らしと観光」をテーマに地域の様々な現場で活躍するパネラーを交えたディスカッションや参加者同士でグループディスカッションをします。過疎化や人口減少が進む中での鉄道の役割や魅力、ローカルの未来について一緒に考えませんか?

鉄道好きやまちづくり関係者はもちろん、肥薩線やローカル鉄道を普段使わない方もお気軽にご参加ください。

肥薩線とは?

肥薩線は、熊本県八代市の八代駅から鹿児島県霧島市の隼人駅に至る九州旅客鉄道の鉄道路線である。「MARK!肥薩線プロジェクト」は、隼人駅から吉松駅の区間を対象としています。



トークテーマ

「 暮らしと観光 」

２つの視点で
JR肥薩線が走るローカルの
魅力と可能性を考える

司会:葛岡 克紀(くずおか かずのり)
・南九州鉄道プロジェクト(中原水産株式会社)

東京から鹿児島にIターンし、枕崎市の中原水産株式会社に勤務する傍ら、頴娃おこそ会で乗りものプロジェクトリーダーとして鉄道を活用した地域づくりに関わっている。

中堀 清哲(なかぼり きよさと)
・NPO 法人薩摩龍馬会代表理事
・霧島温泉駅花のある駅づくり実行委員会 会長
・(公社)霧島市観光協会 副理事長

英国遊学後、語楽倶楽部英会話教室を開講し現在に至る。龍馬ハネムーンウォーク企画・現実行委員長。

寶園 純一(ほうぞの じゅんいち)
・KOSHIRAERU 代表

京都芸大を卒業し現在は彫刻家、ディレクションやコンサルティングに関わる。鹿児島県よろず支援拠点のコーディネーターとして地域資源を活用した販路拡大、広報戦略を実施。

柳川 慶充(やながわ よしまさ)
・湧水町地域おこし協力隊(産業振興課)

鹿児島県姶良市出身。愛知県・兵庫県にて製造業の開発職、営業職として勤務し、2020年に湧水町へJターン。現在は観光PR・交流人口増加・特産品開発・ネット販売活動に取り組む。

前田 創之(まえだ くにゆき)
・鹿児島県伊佐市 副市長

長崎市出身。JR九州グループ、福岡経済同友会を経て令和３年４月１日に伊佐市副市長として就任。前職で鹿児島市に赴任していたこともあり、外から見た地元の魅力発信に取り組む。

参加申し込み方法

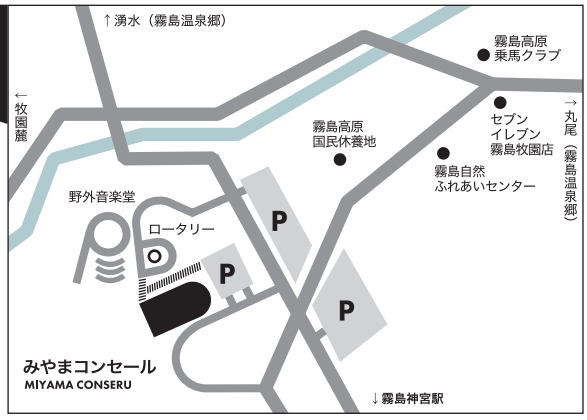
2022.2.27(日) 13:00~15:00 (開場:12:30~)

会　場:霧島国際音楽ホール みやまコンセール 小ホール
(鹿児島県霧島市牧園町高千穂 3311-29)

定　員:最大40名の限定対面参加+ZOOMでのオンライン参加
(ID、パス等は、決まり次第別途ご連絡いたします)
※コロナウイルスの感染状況で開催方法が変更になる場合がございます

申込〆切:2022.2.23(水) ※定員に達し次第終了

参加無料　お電話または応募フォームから http://bit.ly/3K9oeD4 **要申込》**

お問合せ:080-2785-4563 / info@ten-lab.com
一般社団法人鹿児島天文館総合研究所Ten-Lab　担当:坂元

周辺地図